

(案) 第5回「建設産業の市民化」等に関する意見交換・講演会（釧路地区）

日 時： 平成17年11月9日（水）14:00～17:30

場 所： 釧路建設業協会 2F小会議室（釧路市富士見町1丁目3番2号）

主 催： 北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会、釧路建親会

出席者： 建マネ研究委員、釧路建親会

次 第

14:00 開会挨拶

釧路建親会 会長 坂野 賀孝

第1部 14:10 「日本には建設産業が必要です」キャンペーンについて

建マネISO小委員会 委員 荒木 正芳

(株)北海道建設新聞社 報道部 民間取材統括次長)

14:25 建設産業の市民化「札幌宣言」の推進について

建マネ研究委員会 委員長 伊藤 昌勝

(株)ドーコン専務取締役)

14:55 建設産業をめぐる最近の話題

建マネ研究委員会 顧問 新山 悅

(北海道建設業信用保証㈱取締役社長)

第2部 15:25 市民化に向けた地元の取組み、事例等の発表

(予定者)

1、「くしろ・ねむろ元気ファンド」

釧路建親会PJ委員会 委員長 天方 智順

2、「くしろ川ボランティア清掃」

釧路建親会PJ委員会 副委員長 惣万 読

3、「イークリッキング北海道」

釧路建設業協会地域貢献推進委員会 委員長 最能 哲

4、「カムイエンジニヤリング」

釧路建設業協会地域貢献推進委員会 委員 藤原 利洋

5、「釧路圏みちとくらしのネットワーク」

釧路圏みちとくらしのネットワーク 座長 宮田 昌和

第3部 16:30 質疑応答、意見交換

17:30 閉会

<活動内容>

●くしろ・ねむろ元気ファンド

地域の様々な活動へのお手伝い。(本年度から釧路建親会が主催)

2005 9/2 建設新聞 :

<http://e-kensin.net/modules/news/index.php?storytopic=5002&storynum=5>

過去の関連記事 : <http://www.pref.hokkaido.jp/kensetu/kn-mdmdr/13ms/13mc.htm>

●くしろ川ボランティア清掃

建親会が核となり、土木現業所・地域住民団体の協力をえて毎年実施。

添付書類：釧路川1、釧路川2

●イークッキング北海道

建設業界が取組む地産地消を目的とした食のコラボレーション。

ホームページ : <http://www.ecooking.jp>

●カムイ・エンジニヤリング

他業種を含めた新産業の創出として、環境を守りながら地域産業を発展させる。

ホームページ : <http://www.cameui.jp>

●釧路圏みちとくらしのネットワーク

地域経済活性化には高速道路が必要と訴える高速道路の建設推進団体。

ホームページ : <http://michi-kurashi.marimo.or.jp/index.html>

釧路建設業協会地域貢献推進委員会（ＰＲＲ）活動ビジョン

魅力ある自立型の地域社会の形成に向けて

—スローで美しい循環型の地域づくりの実現—

釧路・根室地域で建設業に携わる我々が、地元地域への貢献として何が出来るのか。

地域で育まれ、地域を愛する企業家として、ふるさと釧根地域が魅力ある自立した地域社会となることを願い、釧路建設業協会地域貢献推進委員会のメンバーは、「スローで美しい循環型の地域づくりの実現」を目指して活動を進めていきます。

市場から離れた地方圏が生き抜いていくためには、都市型の市場原理の下でスピードで競い合う地域とは異なる、地方の良さとしてのスローな価値を再認識し、魅力を創出していくことが大切です。それにより外からの消費機会を高めていくことも重要な地域戦略です。

また、これからは外からの投資に依存した地域発展シナリオを描き切れない時代です。地域の中で生み出された価値をしっかりと地域内での消費、投資に回していく循環的な地域経済の仕組みを作り上げていきながら、地域内の産業間の連携を深めていくことが、自立した安定した地域社会の構築に向けて必要です。

さらに、美しい貴重な自然環境に恵まれたこの地域にとって、自然の良さだけに頼っていくだけでは限界があります。良好な自然環境を維持しながら、自らの手で美しいまちづくり、地域づくりに取り組んでいくことが、トータルな地域の魅力づくりにつながります。

我々は、以上のような認識を共有しながら、一歩づつ、スローで美しい循環型の地域づくりの実現に向けて以下の取り組みを行っていきます。

§ 活動の柱

1 循環型地域社会の創造

○ 地場産材の活用への支援

- ・ 管内各地で取り組みが進められてきている地場産食材活用の支援
- ・ 地元調達（産消協働）の促進運動への参加、協力

○ 研究、啓蒙活動

- ・ 環境セミナー（地域経済研究センターで開催予定）の協催
- ・ 地元の環境再生商品の優先的使用（地域グリーンコンシューマー活動）に向けて、地元地域における環境再生の実態調査や使用促進（カムイ・ウッド等）

2 魅力ある食の創出

○ スローなフードシステムの構築

- ・ 100%地元食材による料理実験等による、スローフードシステムの啓蒙、啓発

○ 魅力ある食情報の発信

- ・ 地域情報の発信（HPを活用した地元食情報の提供）
- ・ 他地域先進事例の勉強、紹介等

3 美しい景観形成に向けて

- ・ 建設業の取り組みとして、周辺環境、公共空間への美的配慮を心がける他、美しい景観形成に向けての取り組みを検討していく

くしろ元気ファンド 主唱団体／釧路市建設事業協会



第6・7合併号

発行/くしろ元気ファンド運営委員会
(委員長 白崎義章)

事務局/ペンハウス
(代表伊東義晃)
釧路市星が浦大通2-9-10 ☎090-1641-1091

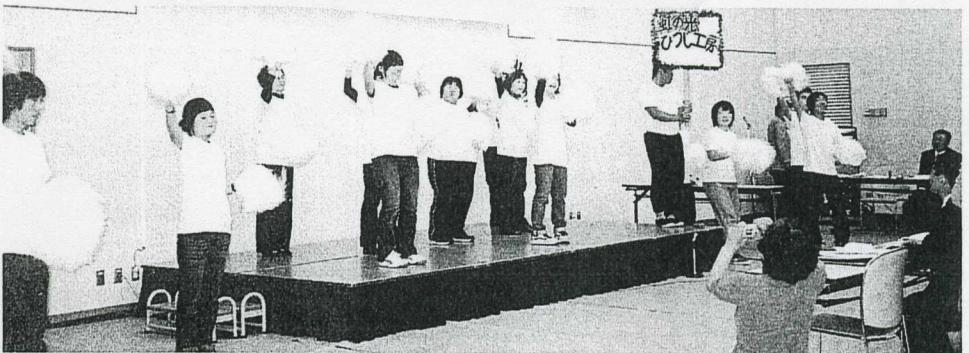
2005.2.



第6回くしろ元気ファンド公開審査会が平成16年10月16日(土)午前9時30分から釧路市生涯学習センター(まなぼっと幣舞)多目的ホールで開催されました。今年度は31団体・個人の応募がありましたが、当日は2団体がやむなく欠席となり、29団体・個人が公開審査会にのぞみ、それぞれが自分たちの企画趣旨を発表。投票、審査の結果、18の団体・個人に対して助成されることになりました。

第6回 くしろ元気ファンド 報告書

くしろ元気ファンドは、「くしろ・ねむろ」の地域で文化、芸術、教育、地域づくり、さらに次代への人材育成、新たな地域おこしなどの取り組みを実践している団体・個人を助成対象にそれぞれの活動を支援していくもので、釧路市建設事業協会が主唱団体となり、総額200万円の基金を捻出。公開審査会によって助成先が決定されています。以下今年度の審査風景と結果並びに各企画内容を紹介します。



企画内容の紹介

●応募29団体・個人の企画趣旨を掲載します●

釧路一万本桜の会 会長 佐藤義美

一万本桜苗木造成並びに並木みちづくり――

サクラのタネを取り、これを育て（150cm=約5年生位まで）市内の公園緑地等の樹木として道東地方の春のおそいがサクラで以って夢と希望あるまちづくりに貢献を致したい。そして次世代にこの財産を永くのこしてゆきたい。

基盤となる土地は私の土地であるが昨年まちづくり補助金を市より頂いているが苗圃づくりの費用丈でなくエゾシカ・ウサギ・ネズミ等の天敵より守るために資材購入等の経費にあてたい。

佐藤伸邦

「MOO周辺をクリーンアップするプロジェクト」――

- ・国際観光都市・釧路の応接間ともいべき「MOO」の周辺が、タバコのポイ捨て（空カシポイ捨ても含み）でその雰囲気（美観）が損われ恥しい思いをしております。
- ・ここ10ヶ月位ですが週3回MOO外周辺のポイ捨てゴミをひろいあつめておりましたが、今回「くしろ元気ファンド」の力をかりて、「タバコのポイ捨て防止」を呼びかけるチラシ作成と配布をしたく応募いたしました。
- ・MOO周辺で週3回チラシ配布及びEGGのイベントの時などに一斉配布してPRします。対話もあるべくしたいと思っております。
- ◎このことが「釧路湿原」などでのゴミポイ捨て防止に発展すると私の夢も実現することになります。

釧路芝桜の会 会長 浜木義雅

ズリ山に芝桜の公園を！――

釧路の経済を支えた石炭産業。この石炭の副産物のズリ山。このズリ山に感謝し、緑に蘇生して恩がえしを行う。

市民の手でこの山を蘇らせ、花や緑の植物が育つ斜面に変えて行こうとする広大な計画です。新たに斜面に増殖地の造成に資金が必要です。

くしろ雪あかりの会

寒いんだけど…美しく、楽しく、暖かい夜を。くしろ雪あかりのまち

- ・寒く暗い厳しい冬を、雪化粧をキャンバスに灯りと造形で新しい都市景觀と集いの空間を創り出す市民芸術・お祭り活動。
- ・アイスキャンドル、行灯、イルミネーション、氷雪像など手づくりで暖かい灯りの空間を創り出し、創造の喜びを共感するコミュニケーション活動。
- ・冬のある定めた期間に、学校・職場・家庭・町内会等で校庭・公園・空地など自分達の周りの空間を一勢に灯りで飾り、釧路の街中を「雪あかりのまち」に変身させるイベントを企画。
- ・魚と氷の街釧路ならではの製氷工場の協力による「真夏のアイスキャンドル」等、全国にもない独自の試みを実施していく。

劇団北芸 代表 加藤直樹

稽古場兼劇場整備――

劇団北芸の活動拠点だった『波止場の芝居小屋』が老朽化のため平成16年3月に解体されましたが、幸い、くしろ港町ビール様のご理解をいただき、同工場3Fの空きスペースを利用させていただくことになります。

した。この空間を整備して当劇団の稽古場兼劇場とするとともに、稽古場の確保に苦労している他の劇団に開放して演劇交流の場とするほか、音楽グループなどにも活用していただきたいと考えております。

そのためには、消防法など法的な要件を満たす必要があり、全体の改修計画を立てたところですが、まず、2階～3階の外階段（非常階段）設置が急がれます。地元演劇文化向上のために、よろしくお願ひ申し上げます。

知的障がい者のためのアートサークルあるつく 代表 風早敬子

知的障がい者の自由で豊かな表現を支えたい!!――

今月3月からスタートした知的障がい者を対象とするアートボランティアを通して、どんなに障がいが重くても絵画では私達が想像もつかないような個性豊かな表現ができる事を知りました。

様々なハンディを背負い、社会参加への高いハードルがある彼らの豊かな表現を何とかしてハードルを超えてゆける力にできないだろうか。また、もっと広く取り組みたい人を集めたいということで、「あるつく」が9月にスタートしました。まだスタートしたばかりで、彼らの自由な表現を支える道具もそろっていません。画材をひとつおりそろえ、障がいを超えて自由な表現をしてほしいと思うばかりです。

釧路フィルムコミュニケーション研究会

釧路を舞台に大作映画を誘致しよう！――

- ・釧路の魅力を全国・世界に発信していく最も有力な手段、それは映画、テレビのヒット作を世に送り出すこと。
- ・日本で最も豊かな大自然を背景に、魅力ある景観・産業・生活風景と開拓の歴史、人情、ロマン溢れる釧路の地でロケ隊サポートやエキストラ協力など撮影環境を充実させることでより多くの作品製作を誘致したい。
- ・まずは、映画好きの有志が集まり、楽しみながらエキストラデータベースやサポート体制づくり、ふるさとプロモーションビデオづくりなどにチャレンジしていきます。

環境ボランティア団体釧路エコロジー

食用廃油燃料化リサイクル事業――

国策でもあるバイオマスニッポン総合戦略（①地球温暖化の防止②循環型社会の形成③現存するバイオマスの利活用④競争力のある新たな戦略的産業の育成）に沿って、これまで一般廃棄物又は産業廃棄物として扱われていた食用廃油を有価資源として回収し化学処理を施してメチルエステルを主成分とするバイオディーゼル燃料へ転換しディーゼル自動車用の軽油の代替燃料として利用しようというものです。バイオディーゼルの特徴として、地球温暖化の防止協定上のCO₂排出量はゼロカウントされ実際に軽油より約10%低減でき硫黄酸化物及び黒煙の発生量が非常に少ない等、環境にやさしい燃料となります。又、安全面の観点からの法律をクリアしており公道走行可能な代替燃料であります。私どもは導入したプラントを最大限活用しこの事業を釧路の新たな産業としての構築を目指します。

地域助け合いサロン 虹のかけはし 代表 渡辺章子

地域のお年寄り、特に独居の方達が集まるサロンとして充実させたい。

今年5月から有志でスタートさせた地域助け合いサロンです。地域には、自分の家から外出する機会のない、多くの老人がおりますので、その人達が集まる場所として、現在は週1回のペースで活動しています。折り紙、手芸、ゲーム等楽しみながら活動しておりますが、施設には調理場、トイレ等が無い為に不自由をしていますので、せめて調理場だけであれば、簡単な料理が出来、活動の幅が広がります。どうぞよろしくお願ひいたします。

くしろ元気ファンド



ネットドラゴンジャパン

発信！釧路ネタ。「ゲームとローカルメルマのコラボレーション」

幻創遊記メルマガ配信システムを構築して情報提供者・ユーザ・弊社の3者全てが得する関係を提供すること。3者のメリットとして、情報提供者はメルマガと弊社との相互リンクにより全国のユーザに対して無料で宣伝PRとアクセスアップのメリットが受けられる。ユーザはゲーム情報と併せて釧路の情報を定期的に受信できるメリットが発生する。弊社は既存ユーザに対しゲーム情報を配信する。併せて地元釧路の情報提供を募りメルマガの充実を図る。弊社の3万人もの無形資産をメルマガに大いに活用することにより3者全てが得をすると同時に、地元釧路の活性化に微力ながら貢献することを目的とする。

自然探勝クラブ 代表 森田正治

自然案内人養成のための自然探勝セミナーⅢの開催――

目的は根室地方の自然を学んでもらうと共に、来年の「東知床市」スタートをひかえ、自然探勝の案内人を養成すること。これまで中標津町商工会街づくり委員会のワーキングとしてセミナーを2回開催。セミナー修了者でクラブを作り、独自に活動している。

～後は①特別講演として大学の先生を招く（講師料、旅費）②講義3コマ 地元の講師（講師料、会場費他）を企画している。

釧路ふるさとカルタ協会 会長 田巻恒利

釧路ふるさとカルタ制作事業――

「釧路の魅力を再発見し、子どもたちへ伝承していく」「その魅力を楽しく遊びながら学べるカルタにしよう。」平成15年6月協会設立し、読み札募集。3,415句の中から88句を決定しました。今年度制作に着手。3,000部を作製し、管内小中学校へ寄贈（2,000部予定）、1,000部は販売予定です。

虹の光ひつじ工房 代表 藤原勝子

ひつじのグッズ、丹頂グッズを全国発信――

虹の光ひつじ工房で製作するひつじのグッズ、丹頂グッズを釧路のおみやげ品として売り出したい。

釧路湿原をイメージして丹頂の親子、丹頂の巣作り製品を釧路管内のひつじの毛を利用して作品づくりをしたい。

目的は月5000円の給料を10,000円にしたいことと釧路を全国発信したいと思う。

水と食の健康法クラブ・釧路支部 代表 新村吾郎

「マクロビオティック」食事法で健康を広めよう！――

人生を大いに楽しむには健康であればこそ。病気になら病院頼りばかりではいけない。特に国民にとって深刻な糖尿病は「食事」で治すしか方法はない。健康づくりに理想的だとして伝統的和食（玄米糀食を基本とする）が世界中で注目され「マクロビオティック」の名で広まっている。クリントン元米大統領やトム・クルーズ、マドンナなどのハリウッド・スター、トリッシュ・ゴフラススーパーモデルも熱心なマクロビオティック実践者。肉食よりも、大豆などを使った菜食の健康効果が注目されている。料理会や勉強会を通して多くの人にマクロビオティックを知って、取り入れてもらいたい。

北海道教育大学釧路校 障害児研究サークル「柊」

みんなで楽しくキャンプだホイ!!――

柊では、釧路市内の特殊学級、釧路養護学校に通う障害児と共に年1回サマーキャンプを行っています。サマーキャンプは、家族の元を離れて

宿泊したり、社会見学等の体験的な活動を行っています。これは子ども一人ひとりがもつ課題の解決や発達を促すことを目的としています。活動費は保護者と「柊」の学生によりまかなわれています。現在、キャンプに参加する児童が増えていますが、活動費の確保が困難となっています。しかし、サマーキャンプは子どもだけでなく学生にも影響が大きい活動です。この活動を今後も維持していきたいと考え申し込みました。

畠中悦子・富安邦子

紙芝居公演とスキルアップ講習会の開催――

目的は、①日本発の世界で通じる文化である「紙芝居」の楽しさを多くの方（幼児・子ども・おとな・高齢者）と楽しみたい！②紙芝居は「芝居」である。演じるためのスキルをアップしたい。③地域の中でボランティアとして実演されている方々と連携したい。

企画趣旨は、①紙芝居公演：「芝居」は演じ手と観客で作るものである。「素晴らしい演じ手」が行う紙芝居を見ることで、子どもをはじめとした観客と共に楽しむとともに、日頃自身が行っている演じ方との違いから、多くを学び合いたい。②スキルアップ講習会：日頃、紙芝居を演じている多くの方々や、紙芝居に興味を持っている方々と、「紙芝居の演じ方」のスキルアップと交流、ネットワーク作り（仲間作り）を目指したい。

この企画により、釧路市内で活発化してきている「読書ボランティア」活動の支援になると同時に、ネットワークを作ることでお互いの活動の情報交換・学び合い等により、ますます、楽しく元気に活動を続ける一助になると考える。

子育て支援ボランティア ホットハンド 子育てコミュニケーションスペース る・る・る

障害児託児サービスをするにあたって――

木のおもちゃを使って障害児教育に尽力をつくされている伊藤英二先生を招いての学習会と先生創作の木のおもちゃを購入するための資金の一部の助成をお願いします。

釧路市立芦野小学校合唱同好会

卒業記念合唱発表会の成功に向けて――

芦野小学校合唱同好会は、平成元年の開校以来16年間合唱活動を続けています。今年度はNHK全国学校音楽コンクール釧路地区大会において金賞を、千歳市で行われた北海道ブロックコンクールで銅賞を受賞しました。本同好会の活動として各種コンクール・イベントへの参加の他、「卒業記念合唱発表会」があります。今年度も3月12日(土)釧路市民文化会館小ホールで行います。単独で演奏会を開催するには、会場費、ポスター・プログラム製作費など諸経費がかかります。年々減少する部員の負担を軽減し、さらによりよいステージができるよう、支援していただければ幸いです。今後も卒業した子供たちが生涯学習として音楽を楽しんでいってくれることを願って活動していきたいと考えています。

ミナオ・ドーレくしろ

10年目のミナオ・ドーレくしろ――

私たちミナオ・ドーレくしろはよさこいソーランチームです。来年、結成10周年を迎えます。

札幌で毎年行なわれている、YOSAKOIそーらん祭へ10回目の出場となります。

目的として、地元釧路を盛り上げる曲と踊りを作成して釧路だけではなく地方の方々に釧路をピアールして行きたいと考えております。よろしくお願い致します。



くしろ元気ファンド

三世代交流を考える会

地域における三世代交流について

昨今、地域内における三世代の交流、町内会のあり方など地域内での交流の希薄さが感じられる。町内会での事業を通して、盆踊事業はお盆での帰釧や休日を実家で過ごすなど町内会事業の中でもっとも参加者が多い事業です。今回の盆踊りで第25回を数え、町内会創立43周年と歴史あるものです。今回の申請は、盆踊りの矢倉と太鼓を購入したく考えています。

**NPO法人 和
デイハウス ぽこ あ ぽこ 理事長 松田 修**

みんなの作品がもっと作りたい！

知的障がいを持つ方の日中活動の場として、デイハウス「ぽこ あ ぽこ」が誕生し6ヶ月。その中（プログラムの1つとして）さわり織りを行っており、利用者の方が心をこめて織った布を加工してバックやポーチなど色々作ろうと思いました。が！布が厚くてミシンが進まない!!! これでは、せっかくの布もすてきに変身できない。そこで、業務用ミシン、ロックミシンがほしいのです。さわり織りのみりょくを引き出せるようなミシンがあると、さわり織りの活動も、もっと色々な人の目にふれ、利用者の方が自信をもち活動ができるようになると思います。よろしくお願ひします。

釧路の魅力を創る会 会長 清水信彦

釧路沖ホエールウォッチング

釧路沖に生息するクジラ、シャチやイルカなどの鯨類を発見・観察する事を目的とし、5月末から8月末までの間に5回実施したいと考えています。昨年、市の補助金をもらって2回実施し、2度ともイルカは多数見ましたが、クジラは発見できなかったので、ぜひ現認したいと思っています。また、寒流と暖流の潮目が海藻の浮遊物ではっきり解ったり、人が投棄した物が海を汚している事もよく解かる状態に出来ますので、環境教育や生態系の学習にもなると考えています。

MOTHER'S PRO 代表 林 喜代

音響の機材が足りない

私は、現在、釧路市内で毎月一回、学生から社会人まで、年令層も幅広く、アコースティックからバンド演奏までライブイベントを行なっています。一昨年も、元気ファンドに応募して、助成金を頂き、大きなミキサーを買う事が出来、大分本格的になる事ができ、大変嬉しく思っています。ありがとうございました。

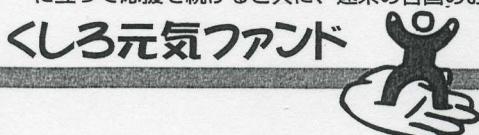
さて、そんな私の行っているイベントにも、もう一つ、参加者から常に不満が出ている事があります。モニターが小さいのと、数が少ないので、演奏に支障をきたしています。どうか、モニタースピーカー、モニターアンプを買えるよう助成お願い致します。

クレインズ釧路応援団 代表 小船井修一

「ようこそ釧路へ・歓迎の旗」を作製

今シーズンのアジアリーグは新たに中国2チーム、ロシア1チームが加わり、日本、韓国、中国、ロシアの東アジア4ヶ国8チームによる新しいアジアリーグに生まれ代わりました。「氷都くしろ」は新しい国際化の時代を迎えました。新しい「観光都市・釧路」も新たなページを開く年を迎えたと思います。韓国、中国、ロシアからの選手、応援団はもとより国内の各団体の関係者が多数釧路に見えられると思われ、それらの方々は初めて釧路を訪れる事になると思います。

クレインズ釧路応援団はクレインズの2連覇に向けて釧路市民の先頭に立って応援を続けると共に、遠来の各団のお客様も温かく迎えたい



と思います。

アイスホッケーの街、丹頂鶴の街、魚の美味しい街釧路をアピールする絶好のチャンスだと思います。

「ようこそ釧路へ」4ヶ国語の旗で歓迎し、釧路大会を盛り上げると同時に、来年もまた釧路に来てくださいのコールを送りたいと思います。 「歓迎の旗」の製作に「くしろ元気ファンド」の助成をよろしくお願ひいたします。

釧路アトピっ子の会

アレルギーに苦しむ子供達のために正しい理解を広めたい

- ・日本小児アレルギー学会から講師をまねき勉強会を開きたい。
- ・会報誌作り（年4回発行）を充実させたい。
- ・食物アレルギー対応の料理教室を開きたい。
- ・食物アレルギーで悩む親子家族で集うクリスマス会を開きたい。
(昨年12月に行ない、大好評だったので今年は前もって広く募集し参加を求めたい)
- ・勉強会・料理教室等の案内、おさそい等の送料・通信費や教材となる書籍代・材料代、調理室等の会場費など。
- ・安心して暮せ、アレルギーがあって良かったと思える活動がしたい。

釧路工業高等専門学校吹奏楽部

第1回定期演奏会

当吹奏楽部は年々活動の場を広げ、自分たちの演奏をより多くの人に聞いてもらいたい、またそれによって地域の人に音楽を楽しんでもらいたいという思いから、演奏会を開くこととなりました。

演奏会では、クラシックやポップスの曲を演奏し、私たちの学校での普段の生活を紹介するような音楽劇をやります。

寿子ども蝦夷太鼓同好会 代表 中村裕二

来春の全国大会出場決定!!にあたり太鼓を直したい!! 一寿子ども蝦夷太鼓同好会は昭和54年に結成されて以来、釧路を中心活動をしています。

今年度は、20以上の出演をすでにこなし和太鼓の音色の素晴しさを、地域の皆様に伝えています。しかし太鼓の皮ものびたり、破けたり、長くて5年に1度は張り替えが必要です。

今年も桶太鼓の片面が破けてしまい、修理が必要となりましたので、よろしくお願ひ致します。

ニューポートジャズオーケストラ

Jazz Night 2004 ニューポートジャズオーケストラ with 伊藤君子

2年に1度、釧路市芸術祭に参加し、プロジェクト歌手やミュージシャンをゲストに大きなコンサートを開いております。市民の方々にも本格的なジャズ歌手を招いてのコンサートに、大変喜ばれておりますが、ギャラ・宿泊・交通費など必要経費が大きく、チケット販売努力だけでは補いきれないのが実情です。映画「スウィングガールズ」のヒットもあり、今回は各高校吹奏楽クラブへ招待（若干名）の予定もありますので、ぜひ御協力をお願いしたいと思います。

ハンノキ林の会 代表 賀根村伸子

青少年育成映画上映会

心の成長を促すような良い作品を上映し、沢山の子ども達に観てもらいたいので子ども達の分は無料にしたい。

ゆとり教育が始まってからも、子ども達の育ち合いは学校でも、家庭でもうまくいっているとはいえない。最近はまた、思いもよらぬ事件が相次ぎ、私達は危機感を強く感じている。

いいじめ、不登校を減らしたい。

くじろ!!ボランティア清掃

金川 路 建 観 会

市民化に向けた取組み

活動のOPR

釧路建親会

釧路川岸でごみ拾い

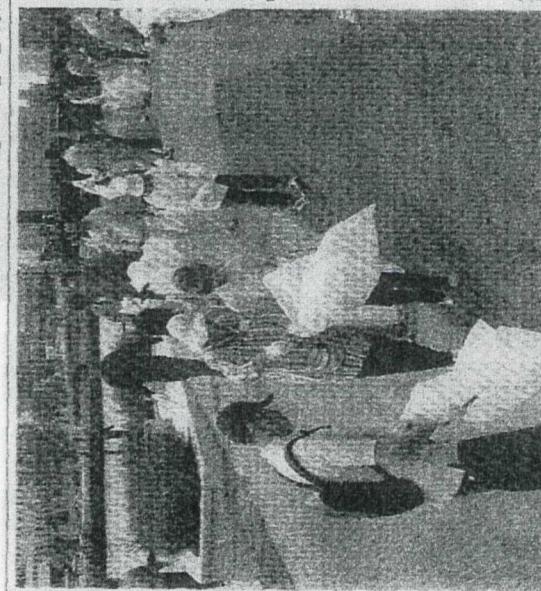
おもてなし

釧路管内の建設会社、2世、3世の会、釧路建親会（白崎義章会長）が、4日、釧路市内の幣舞橋から久寿里橋までの釧路川岸400メートルの範囲で、活動「クリーン・アシスト」を行った。同会のプロジェクト責任者（天方智眞委員長）によると、「中心にはこどもたち」

ティア活動の一環に東京から始めた「ごみ拾い」は、天方によると「仕事の対象となる川を愛する心を育むため」と運動をする。は釧路川ふるさと推進懇談会の会員、合計50人が左岸に分かれ、ポイ捨てされた空き缶などを

拾い集めたが、参加者の間からには「相変わらず、タバコの吸い殻が多い」と

嘆く声も聞かれた。
(市橋佐)



タバコの吸い殻や空き缶を拾って、両岸をクリーンに

田代

くしろ川・ボランティア清掃のお知らせ

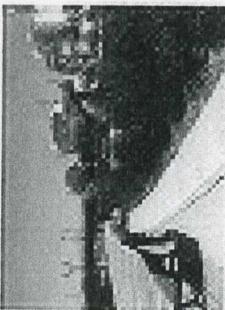
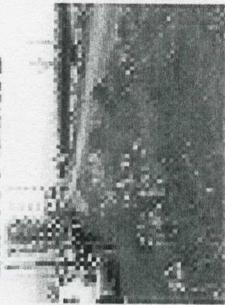
【開催会場】・釧路市役所前広場(釧路市中央通り交差点北側)

屋台付き・豪華での参加歓迎

■開催日：7月2日(土) 10:00～12:00
■開場時間：午前9時半～午後1時半

*元氣の会・壁壁壁協会と合同
所長も参加します！

釧路市役所前広場



・運営は各会で構成： かみ・中又・コマツ・選手・江あゆなど

・今度は固定式の椅子、人手が必要な事

チラシで呼びかけ

河川敷月間清掃実施

川を清掃する仕事

ジンバパンのアフターケア

活動的



清掃機器
販賣

清掃機器販賣

清掃機器販賣

